令和７年度（秋）
市民と議会の懇談会概要

令和7年 10～11 月開催

宮　津　市　議　会

令和7年度秋 市民と議会の懇談会（開催結果）

（令和7年 10～11 月開催）

開催日時	会　場	参加者数	担当議員
10 月 27 日（月） 午後7時～	上宮津地区公民館	11 人	（1班） 松本 隆 宇都宮 綾 堀 未季 坂根 栄六 星野 和彦 幾世 恭典
10 月 28 日（火） 午後7時～	府中地区公民館	10 人	
10 月 30 日（木） 午後7時 30 分～	福祉・教育総合プラザ（ミップル） 第1コミュニティルーム	7人	
10 月 31 日（金） 午後7時～	日置地区公民館	16 人	
11 月 6 日（木） 午後7時 30 分～	吉津地区公民館	8人	
10 月 28 日（火） 午後7時 30 分～	養老地区公民館	15 人	（2班） 久保 浩 安田 裕美 河原 末彦 小濃 孝之 長本 義浩 横川 秀哉 松浦 登美義
10 月 29 日（水） 午後7時 30 分～	由良地区公民館	8人	
11 月 5 日 （水） 午後7時 30 分～	城東会館	3人	
11 月 6 日 （木） 午後7時 30 分～	栗田地区公民館	6人	

合計 9会場　84 人

令和7年度「市民と議会の懇談会」報告書

開　催　日　時	令和７年10月27日（月）19：00 ～ 20：30
地区・開催場所	（上宮津地区）上宮津地区公民館
出　席　議　員	班長：松本 隆 議員：宇都宮 綾、堀 未季、坂根 栄六、星野 和彦、幾世 恭典
参　加　人　数	11人
令和６年度決算報告に関する質問・意見	・水道事業の広域化の現状と、民間委託につながることへの懸念について
議会報告に関する質問・意見 ※本懇談会について	※委員会での議員質疑と答弁についての資料が未配布のため、口頭説明だけでは分かりづらく、質問もできないとの指摘があった。具体的な課題や論点を明確にして理解しやすい説明が必要。
その他質問・意見 ※本懇談会について	・市役所のミップル移転に伴い、買い物環境の悪化を懸念する。 ※本懇談会の参加者減少の要因は周知不足。 ※本懇談会は、テーマを絞った開催（子育て・福祉）など、分野別にする方が参加しやすい。 ※ＰＴＡや高齢者団体などに出向いて意見を聞く場も検討すべき。
意見交換のテーマ	「あなたが考える理想の宮津市について」
テーマについて聴取した意見等	**①あなたが思う理想の宮津市は？** **②理想の宮津市の実現のために、何が不足しているか？** **③理想の宮津市の実現のために、何ができるか？** ・過疎でも暮らしやすく、全世代（高齢者も安心でき、弱者にやさしく、福祉が充実している）にやさしく住みよいまち。 ・子どもがのびのび育つ環境づくり。 ・子どもの声が聞こえる日常が幸せなまち。 ・ふるさと宮津学の充実による郷土愛の育成。 ・高齢者が安心して暮らせるまちづくり ・ミップル周辺の遊休地を活用した健康ランド等、交流と健康を兼ねた施設（ヒートショック対策やスポーツ施設利用後等の交流の拠点）づくり。 ・Ｕターン・孫ターンの方が移住定住しやすく、地域から歓迎されるまち。 ・タクシー不足の解消とライドシェア、地域の有償バス、深夜の移動手段など、移動手段が充実したまち。

「市民と議会の懇談会」の内容を班会議において取りまとめましたので報告します。

令和８年１月30日　宮津市議会議長　松浦　登美義　様

１班　班長　松本　隆

令和7年度「市民と議会の懇談会」報告書

開　催　日　時	令和７年 10 月 28 日（火）19：00 ～ 20：30
地区・開催場所	（府中地区）府中地区公民館
出　席　議　員	班長：松本 隆 議員：宇都宮 綾、堀 未季、坂根 栄六、星野 和彦、幾世 恭典
参　加　人　数	10 人
令和６年度決算報告に関する質問・意見	・毎年の人口推移について ・コロナ対策助成金の終了と人口減少による地方交付税の状況 ・赤字の改善、自主財源の減少及び人件費の増加について ・上下水道施設の耐用年数の超過と計画の進捗率について ・下水道の水洗化率について ・老朽化施設の対策と計画的な進め方について ・エネ研跡地への企業誘致の可能性について
議会報告に関する質問・意見	特になし
その他質問・意見	特になし
意見交換のテーマ	「あなたが考える理想の宮津市について」
テーマについて聴取した意見等	**①あなたが思う理想の宮津市は？** **②理想の宮津市の実現のために、何が不足しているか？** **③理想の宮津市の実現のために、何ができるか？** ・それぞれの人間（財産）を活かせるまち。 ・各地域の文化を活かせるまち。 ・市民が知恵を出し合い創り上げるまち。 ・食料自給率 100％の食のまち ・子どもを中心に据えたまち。若い人が住みやすい地域。 ・中高年層が地域を支える、60～70 代が暮らしやすいまち。 ・趣味を活かし楽しく暮らせるまち。 ・歴史資料館からの景観、歩行ルートが魅力的なまち。 ・湾岸道路の歩道活用で海沿いを走れるルートを活かすまち。 ・新規事業の誘致。 ・府中は観光、グリスロの活用、オリーブ等を活かす。 ・若者が働きたいと思うきれいで格好いい職場。 ・今住んでいる人の豊かさが、結果として若者定住につながる。 ・中高年、高齢者は地域の潤滑油。つながりや調整役で力を発揮。 ・ワイナリーやお菓子の館など、立地が映える観光資源を活かす。

「市民と議会の懇談会」の内容を班会議において取りまとめましたので報告します。

令和８年１月 30 日　宮津市議会議長　松浦　登美義　様

１班　班長　松本　隆

令和7年度「市民と議会の懇談会」報告書

開　催　日　時	令和７年 10 月 30 日（木）19：00 ～ 20：30
地区・開催場所	（宮津地区）福祉・教育総合プラザ 第１コミュニティルーム
出　席　議　員	班長：松本 隆 議員：宇都宮 綾、堀 未季、坂根 栄六、星野 和彦、幾世 恭典
参　加　人　数	７人
令和６年度決算報告に関する質問・意見	・ふるさと納税額について
議会報告に関する質問・意見	・市民と議会の懇談会への参加者が少ないことについて ・市民も積極的に議会への参加をすることが必要 （SNS の活用や若い人が参加しやすい環境づくり） ・庁舎移転について（埋立地の問題）
その他質問・意見	・市の位置条例について議決の状況について ・市は移住定住施策を促進しているが、職員の中にも他市町に居住する者もいる。
意見交換のテーマ	「あなたが考える理想の宮津市について」
テーマについて聴取した意見等	**①あなたが思う理想の宮津市は？** **②理想の宮津市の実現のために、何が不足しているか？** **③理想の宮津市の実現のために、何ができるか？** ・若い人の労働の場をつくり、安心して生活できるまち。 ・買い物をする場所が確保されているまち。 ・自然のなかでの子育て環境づくり。 ・子ども達の部活動や地域クラブの充実、指導者の育成。 ・かっこいい！農業ができること。 ・風土や歴史など観光資源の活用。 ・進学等で転出しても、戻る選択ができる環境づくり。 ・高齢者など災害時の対応強化。 ・企業活動（誘致）できる土地確保。 ・市内で５カ所ほどのコンビニエンスストア設置の推進。 ・観光産業と行政と住民で一緒に支えるまちづくり。 ・税収入の増と教育の充実。

「市民と議会の懇談会」の内容を班会議において取りまとめましたので報告します。

令和８年１月 30 日　宮津市議会議長　松浦　登美義　様

１班　班長　　松本　隆

令和7年度「市民と議会の懇談会」報告書

開　催　日　時	令和７年 10 月 31 日（金）19：00 ～ 20：30
地区・開催場所	（日置・世屋地区）日置地区公民館
出　席　議　員	班長：松本 隆 議員：宇都宮 綾、堀 未季、坂根 栄六、星野 和彦、幾世 恭典
参　加　人　数	16 人
令和６年度決算報告に関する質問・意見	・ふるさと納税での積立金の使途について ・市として財政的に黒字でも、市民感覚との隔たりがある。 ・公共料金の値上げや大型事業を進めることにおいて、財政が厳しい故に市民の声が反映されたのか。
議会報告に関する質問・意見	・ミップルへの市庁舎移転に伴う災害等のリスクや、物価高騰によるコスト増額などの問題について ・診療所、中学校、公民館、公共交通の廃止など、地域の要望が実現しないことが多くある。
その他質問・意見	・議員報酬に見合った活動や成果はあるのか。 ・議員定数が２名減少となるが、その影響をどう考えるか。 ・議員は兼業か専業か。議員報酬の在り方は。 ・市の高齢化率は 44％だが、市の対応が手薄になってきたと感じる。 ・小さなまちとして、市民との協働をどのように進めていくのか。
意見交換のテーマ	「あなたが考える理想の宮津市について」
テーマについて聴取した意見等	**①あなたが思う理想の宮津市は？** **②理想の宮津市の実現のために、何が不足しているか？** **③理想の宮津市の実現のために、何ができるか？** ・子育てしやすく、若者が元気に生活できるまち。 ・学校・診療所・公共交通など、安心して暮らせる地域。 ・思い切った施策による都会に出た若者が帰ってこられる働く場や、地域づくり。 ・ユニクロなど、集客力があり若者が働ける企業の誘致。 ・農業地転用などによる地域への企業誘致の推進。 ・地域の観光資源の活用と情報発信による観光振興。 ・子どもの見守りや学童保育など、地域の中の居場所づくり。 ・地域内での暮らしの交流で多世代がつながる地域づくり。 ・若い消防団の確保。 ・空き家バンクのマッチング補助や、医療や学校などのインフラで移住条件を整備する。

「市民と議会の懇談会」の内容を班会議において取りまとめましたので報告します。

令和８年１月 30 日　宮津市議会議長　松浦　登美義　様

１班　班長　松本　　隆

令和7年度「市民と議会の懇談会」報告書

開　催　日　時	令和７年11月６日（木）19：30 ～ 21：00
地区・開催場所	（吉津地区）吉津地区公民館
出　席　議　員	班長：松本 隆 議員：宇都宮 綾、堀 未季、坂根 栄六、星野 和彦、幾世 恭典
参　加　人　数	８人
令和６年度決算報告に関する質問・意見	・公債費（建設地方債）の現状と将来の財政見通しについて ・今後の大型事業について ・投資計画と返済計画のシミュレーションについて ・市の施策での税収増の可能性と市税滞納額（収納率）について ・施設更新と財政運営の現状について ・医療マースの対象地域と医師の確保について
議会報告に関する質問・意見	・市庁舎移転に関わる予算案が可決され、条例案が廃案になった理由について
その他質問・意見	・各自治会からの要望は、市議会で確認されているのか。 ・要望の実現までに長期間かかる案件もあり、議会の後押しが必要。
意見交換のテーマ	「あなたが考える理想の宮津市について」
テーマについて聴取した意見等	**①あなたが思う理想の宮津市は？** **②理想の宮津市の実現のために、何が不足しているか？** **③理想の宮津市の実現のために、何ができるか？** ・子育て世代が楽しく、安心して生活できるまち。 ・介護予防の取り組みで健康を維持し、高齢者がいつまでも元気で健康に暮らせるまち。 ・働く場の創出とＵターン者への雇用環境の充実を進め、若者が宮津市（地元）に残るようにする。 ・返還不要奨学金など子育てに対する経済的負担軽減で、若者の定住を後押しする制度の拡充を進める。 ・農業・漁業など第一次産業に力を入れ、持続可能な地域づくり。 ・由良みかんのブランド化やオリーブ・レモンの生産強化で販路の拡大を進める。 ・幅広い地域内交流と買い物や金融機関など、生活環境のインフラ整備を進める。 ・地域としてできることや祭りなどの行事を通じて、若者が地域とのつながりを持つ。

「市民と議会の懇談会」の内容を班会議において取りまとめましたので報告します。

令和８年１月 30 日　宮津市議会議長　松浦　登美義　様

１班　班長　松本　隆

令和7年度「市民と議会の懇談会」報告書

開　催　日　時	令和７年 10 月 28 日（火）19：30 ～ 21：10
地区・開催場所	（養老・日ケ谷地区）養老地区公民館
出　席　議　員	班長：久保 浩 議員：安田 裕美、河原 末彦、小濃 孝之、長本 義浩、横川 秀哉 松浦 登美義
参加人数	15 人
令和６年度決算報告に関する質問・意見	・自主財源のうち基金繰入金の額はいくらか。 ・土地建物造成事業特別会計の赤字(約１億３千万円)は、今後どうなっていくのか。
議会報告に関する質問・意見	特に無し
その他質問・意見	特に無し
意見交換のテーマ	「あなたが考える理想の宮津市について」
テーマについて聴取した意見等	**① あなたが思う理想の宮津市は？** ・子どもにやりたい仕事をしてもらうことが理想。 ・若い人が希望をもって働けること。 ・市民が楽しく住めること。 **② 理想の宮津市の実現のために、何が不足しているか？** ・移住定住は難しい。農業では人は増えない。働く職場環境不足。他市町と同じやり方をしてもダメ。 ・京都府職員の給料アップの報道があり宮津市も上げると思われるが、給料が安くてもこのまちを何とかしたいという職員を選ぶという考えが不足している。 **③理想の宮津市の実現のために、何ができるか？** ・住みやすいまちにするために地域力を高めていく。 ・世界の先進的な教育事例を学んで取り入れていく。 ・海を活かした移住定住を進める。 ・子どもたちが働ける企業の誘致。 ・テレワークなどの IT の活用。 ・インバウンドで観光客が増えているので観光税などの導入。 ・レンタカー利用の観光客が多いので、宿泊税より駐車場への環境整備税のような税の導入。 ・議員定数を 12 名に減らすことで人件費の圧縮ができるが、それでも財政を考えて収入増加策を実施する。

	・今は人手不足。大手企業は初任給アップ等で人材募集している。 宮津市も給料を考慮すべき。 ・宮津は観光産業が多く土日に休めない。若い方は家庭を大切にしているので、小・中学校で平日を休みの学校をつくる。 ・３日に１回ぐらいの頻度で地域を回る移動販売車の導入。 ・小中学校の駐車場を活用し、伊根湾巡りの水上タクシーの導入。 ・鳥獣被害対策は、猟友会員も少ないので本来は国がやるべき。

「市民と議会の懇談会」の内容を班会議において取りまとめましたので報告します。

令和８年１月 30 日　宮津市議会議長　松浦　登美義　様

２班　班長　久保　浩

令和7年度「市民と議会の懇談会」報告書

開　催　日　時	令和７年 10 月 29 日（水）19：30 ～ 21：00
地区・開催場所	（由良地区）由良地区公民館
出　席　議　員	班長：久保 浩 議員：安田 裕美、河原 末彦、小濃 孝之、長本 義浩、横川 秀哉、松浦 登美義
参　加　人　数	８人
令和６年度決算報告に関する質問・意見	・自主財源の割合(28.9%)は近隣市町と比較してどうなのか。
議会報告に関する質問・意見	特に無し
その他質問・意見	特に無し
意見交換のテーマ	「あなたが考える理想の宮津市について」
テーマについて聴取した意見等	**① あなたが思う理想の宮津市は？** ・もう一度来たいと思える観光都市みやづ。 ・由良は深堀できる観光の場所。 ・「安寿と厨子王」の物語を感じてもらえるような観光地。 ・例えば何も無いところが良い。そうした環境がいいと思う移住者もいる。 ・空き家が増えても、無理に対応するのでなくそのままでよい。 ・宮津市を豊かにすることが由良を豊かにすることになる。 **② 理想の宮津市の実現のために、何が不足しているか？** ・天橋立は日本三景でありながら全国的には知られていない。金曜日の夜でも天橋立は真っ暗で、改善すべき。 ・人（雇用）を増やす企業誘致や工業団地など。 ・人口減、出生率減少、若い子も帰って来ない状況で、経済力も弱くなる。これらの改善策が不足。 **③理想の宮津市の実現のために、何ができるか？** ・由良としては将来、農業と観光で復活させていく。 ・由良の生活インフラ整備。 ・どういった移住者を求めるのか。由良・栗田・市街地などその土地の特性を活かした移住者の受け入れ体制を、市が全体的に把握して取り組む。 ・食・宿泊・文化を組み合わせる取り組み。

	・人口増加に向け、まずは関係人口を増やす。そのため、宮津を知ってもらうイベント(祭りなど)を地元が主となって行う。

「市民と議会の懇談会」の内容を班会議において取りまとめましたので報告します。

令和８年１月 30 日　宮津市議会議長　松浦　登美義　様

２班　班長　久保　浩

令和7年度「市民と議会の懇談会」報告書

開　催　日　時	令和７年11月５日（水）19：30　～　21：00
地区・開催場所	（宮津地区）城東会館
出　席　議　員	班長：久保 浩 議員：安田 裕美、河原 末彦、小濃 孝之、長本 義浩、横川 秀哉、松浦 登美義
参　加　人　数	３人
令和６年度決算報告に関する質問・意見	・将来の財政運営に不安がある。水道管の更新や庁舎関連などの運営負担。黒字決算になっているが、将来負担比率が増えていくようなので将来計画をもってやっていただきたい。 ・市庁舎やウォータフロントエリア構想について。商業施設をつぶして新たに商業施設を作るのではなく、ミップルを残して、島崎に１階は商業施設・上が市庁舎の建物を建設すればよい。 ・ふるさと納税について。京丹後市は、返礼品を市と市民が共に作ってきたので伸びている。宮津市は販売する建物をつくったこととの違いがある。本市も頑張ってほしい。
議会報告に関する質問・意見	特に無し
その他質問・意見	特に無し
意見交換のテーマ	「あなたが考える理想の宮津市について」
テーマについて聴取した意見等	**① あなたが思う理想の宮津市は？** ・空き家への移住促進。そこから農業など仕事に行ってもらう。 ・もう一度、都市計画の再構想で宮津を理想の宮津へ。 ・たんに都会化するのではなく、宮津らしさを出す。 **② 理想の宮津市の実現のために、何が不足しているか？** ・都市計画がほとんどなされていない。計画された道路の廃止等。例えば、宮津小学校は一本の道しかなく災害時に困る。 ・水道管の口径は、一般家庭と事業者でサービス面を変えるべき。 ・ごみの回収も、事業者の出すゴミは市民と変えるべき。 **③理想の宮津市の実現のために、何ができるか？** ・まちの活性化において、先進事例では事業者が稼いだものをまちづくりに活かしており、宮津もそうあるべき。 ・宿泊税だけでなく駐車場・乗り物税のようなもので観光客から収入を得る。 ・つつじが丘団地は店舗が出店できない等制約があり、これらの解決で宮津が活性化できる。

	・宮津球場のスコアーボード改修で利用者が増える。 ・通勤環境が整備されており、宮津から京都市まで勤務可能。 ・移住者が増えている岡山県和気町などを参考にして進める。

「市民と議会の懇談会」の内容を班会議において取りまとめましたので報告します。

令和８年１月 30 日　宮津市議会議長　松浦　登美義　様

２班　班長　久保　浩

令和7年度「市民と議会の懇談会」報告書

開　催　日　時	令和７年 11 月６日（木）19：30～21：05
地区・開催場所	（栗田地区）栗田地区公民館
出　席　議　員	班長：久保 浩 議員：安田 裕美、河原 末彦、小濃 孝之、長本 義浩、横川 秀哉、松浦 登美義
参　加　人　数	６人
令和６年度決算報告に関する質問・意見	・つつじが丘団地の売却が３年に１区画程度と低調。視点を変え、新しいやり方をしないと売却が進まないのではないか。
議会報告に関する質問・意見	特に無し
その他質問・意見	特に無し
意見交換のテーマ	「あなたが考える理想の宮津市について」
テーマについて聴取した意見等	**① あなたが思う理想の宮津市は？** ・地区の小中学生が将来栗田に帰りたいと思える宮津。 ・働く場所があり、魅力ある宮津。 ・移住しようと思ってもらえる宮津。 **② 理想の宮津市の実現のために、何が不足しているか？** ・働く場所。 ・宮津へ移住しようと思ってもらえる取り組み。 **③理想の宮津市の実現のために、何ができるか？** ・人口減少を止めて２万人を超える宮津市に取り戻すために、栗田地区ではて空き家バンクへの登録を進めている。 （118 件の空き家のうち３件登録済。空き家所有者は市外在住が多く連絡に苦慮している。） ・魅力のあるまちづくりへの取り組み ・「宮津に住んでやろう」と思える取り組み

「市民と議会の懇談会」の内容を班会議において取りまとめましたので報告します。

令和８年１月 30 日　宮津市議会議長　松浦　登美義　様

２班　班長　久保　浩